



## 有意義な夏休みにしよう！

今日で、1学期が終わります。これまで、大きな事故や災害に遭うことなく終業式を迎えられたことを、皆さんとともに喜びたいと思います。

今年度もまだ、新型コロナウイルスの影響を受け、元通りの生活には戻っていません。それでも皆さんは、いろいろなことを我慢しながら、新しい生活様式の中で感染対策をとり、できることに努力し、一生懸命生活することができました。その姿は大変立派で、頼もしいものでした。

3年生は、地区総体が終わり、一つの節目を迎えました。これから県総体やコンクール、競技大会等を迎える人は、さらに技を磨き、体調を整え、ベストの状態での力を発揮できるよう、残された時間を最大限有効に使ってください。そして、全員が、部活動引退後は進路へ向けて気持ちを切り替えなければなりません。昔から、夏を制するものは入試を制すると言われます。それほど、夏休みをどう過ごすかが入試の結果に大きく影響します。できるだけ早く具体的な目標を定め、そのために何をしなければならないかを考えて生活してください。これは、学習面だけでなく、生活行動面も同じです。一時の好奇心や興味に負けて、してはならないことをやってしまい、自分で自分の進路を閉ざしてしまえば、悔やんでも悔やみきれません。どうか、皆さんは、つまらない誘惑に負けたりせず、有意義な夏休みにしてください。

1・2年生の皆さんは、この夏休みは学習と部活動の両立に頑張ってください。学習面では、自由な時間が多いからといってダラダラせず、計画的に宿題を進め、提出日までに必ず仕上げてください。部活動では、運動部・文化部ともに、3年生引退後の新チームで、2年生が中心となって活動します。顧問の先生の指示を受けながら、時には皆さんの方から相談を持ちかけながら、自分たちの手で部を盛り上げてください。1年生は、慣れない生活で疲れがたまっている人もいるかもしれませんから、体調を整えながら、2年生のあとについて、新チームで活躍してくれることを期待しています。

新型コロナウイルスの影響は、まだまだ続くと思います。どんなことならできるかということを考えながら、2学期の行事も計画していきたいと思っています。そのためにも、明日からの夏休みは、普段学校でいるとき以上に気を引き締め、感染防止対策をとってください。それでも、もしかすると、この中の誰かが感染してしまうかもしれません。前にも言いましたが、我々が戦うべきはウイルスで、感染した人が悪いわけではありません。しかし、感染が広がれば、大切な人の命を脅かすとともに、様々な活動ができなくなることも事実です。一人一人が自覚をもって行動し、うつらないこと、そしてうつさないことを強く意識して、自分をコントロールしてください。皆さん自身の生活によって、自分やご家族の命を守ってください。そして全員が、元気に9月1日の始業式を迎えてくれることを願っています。

<1学期終業式 式辞より>

### <三中生のちょっとした話>

先日、ある会合で、山本町辻地区にお住まいの女性から、「私が畑で作業をしていると、いつも大きい声であいさつをしてくれる生徒さんがいます。元気をもらえて、とてもありがたいです。」と、お褒めの言葉をいただきました。別の会合でも、「小学生より中学生の方がよくあいさつをしてくれる。」とおっしゃっていたことがあります。希望が丘宣言の中に「あいさつ開心劇」というのがあります。皆さんの先輩が、「あいさつを交わすことで心を開くことができ、様々なドラマを生み出すことにつながる。」という思いから、「快進撃」になぞらえてつくったスローガンです。これからも、あいさつを大切にしていきたいと思います。

### <保護者の皆様へ>

無事に、1学期の終業式を迎えることができました。これも、様々な面で支えてくださった保護者の皆様のおかげであると、職員一同、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。明日からの夏休みも、生徒たちが健康で有意義に過ごせますよう、ご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。なお、新型コロナウイルスに、夏休みは関係ありません。これまで同様の感染対策を徹底していただくとともに、万が一、生徒やご家族に感染者が出たり、濃厚接触者と特定されたりした場合は、すぐに学校へお知らせくださるよう、お願いいたします。